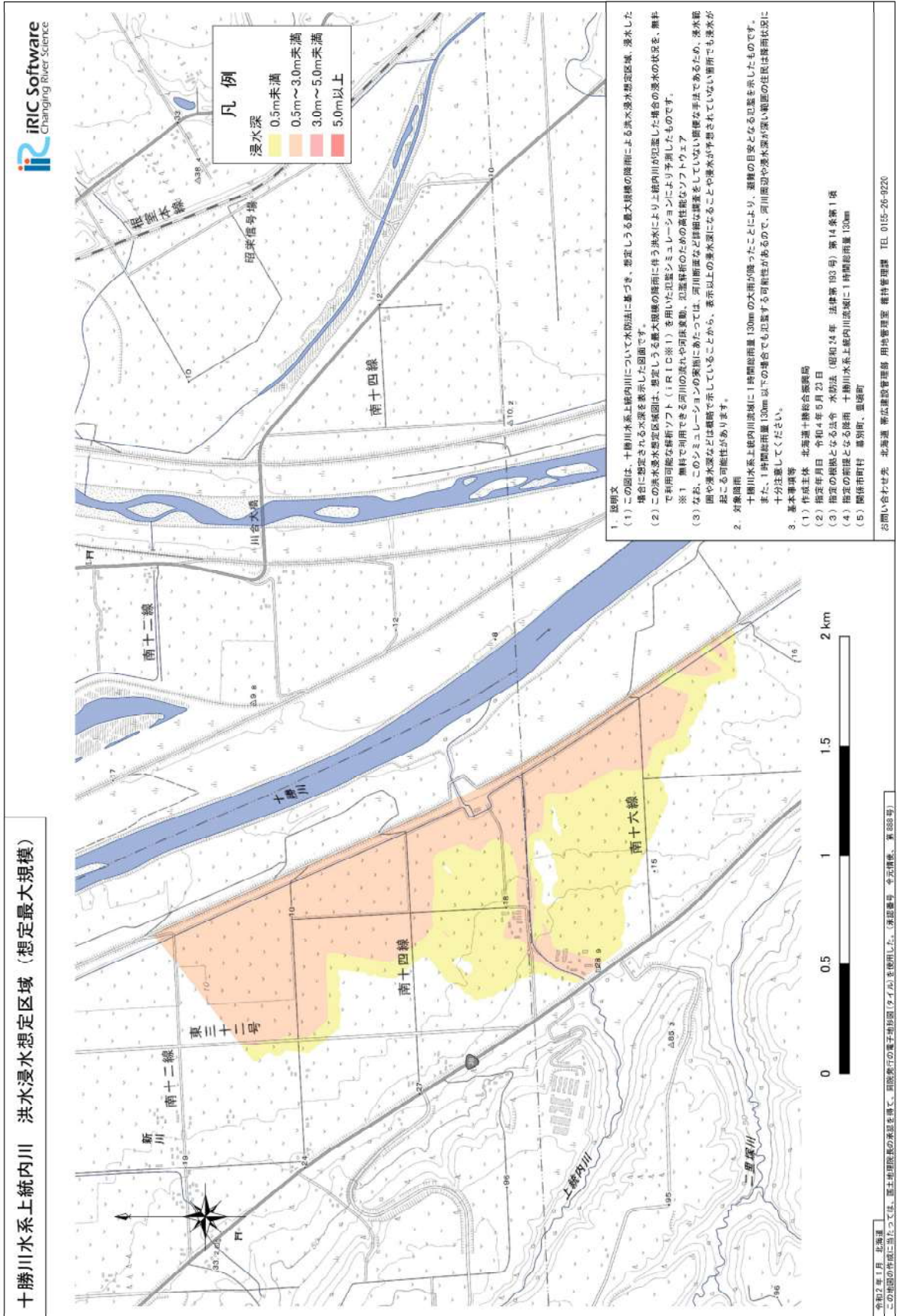
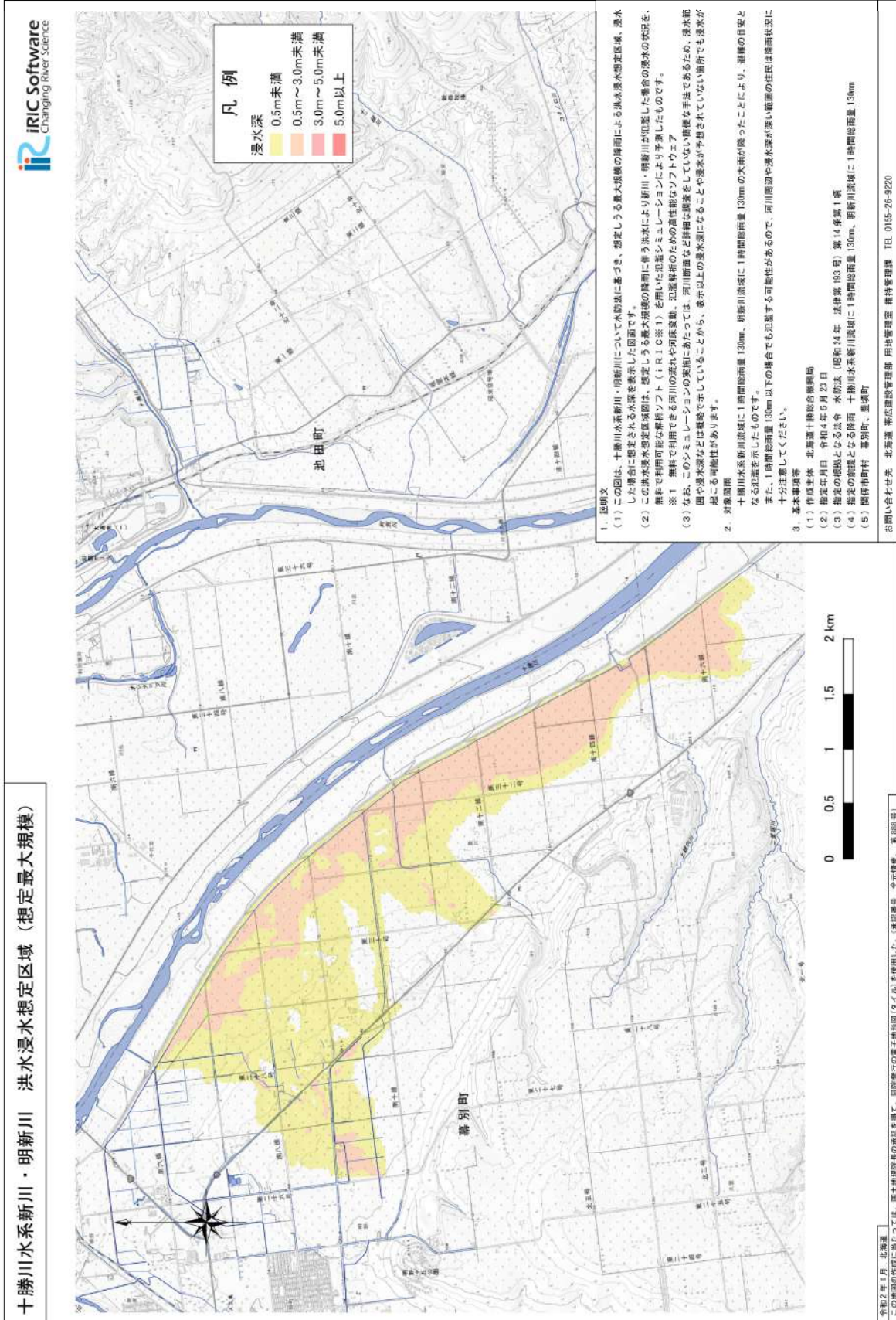


十勝川水系上統内川 浸水想定区域図



十勝川水系新川・明新川 浸水想定区域図



IRIC Software
Changing River Science

十勝川水系新川・明新川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

凡例
浸水深
0.5m未満
0.5m～3.0m未満
3.0m～5.0m未満
5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、十勝川水系新川・明新川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により新川・明新川が氾濫した場合の浸水の状況、無条件で利用可能な解析ソフト（IRIC※1）を用いた汎用シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫域のたけの高精度なシミュレーションソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの精度は、河川断面などの詳細な調査をしない限り、正確な予測とはいえず、浸水深の誤差や浸水範囲の拡大縮小など、表示以上の浸水になることや浸水が想定されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。

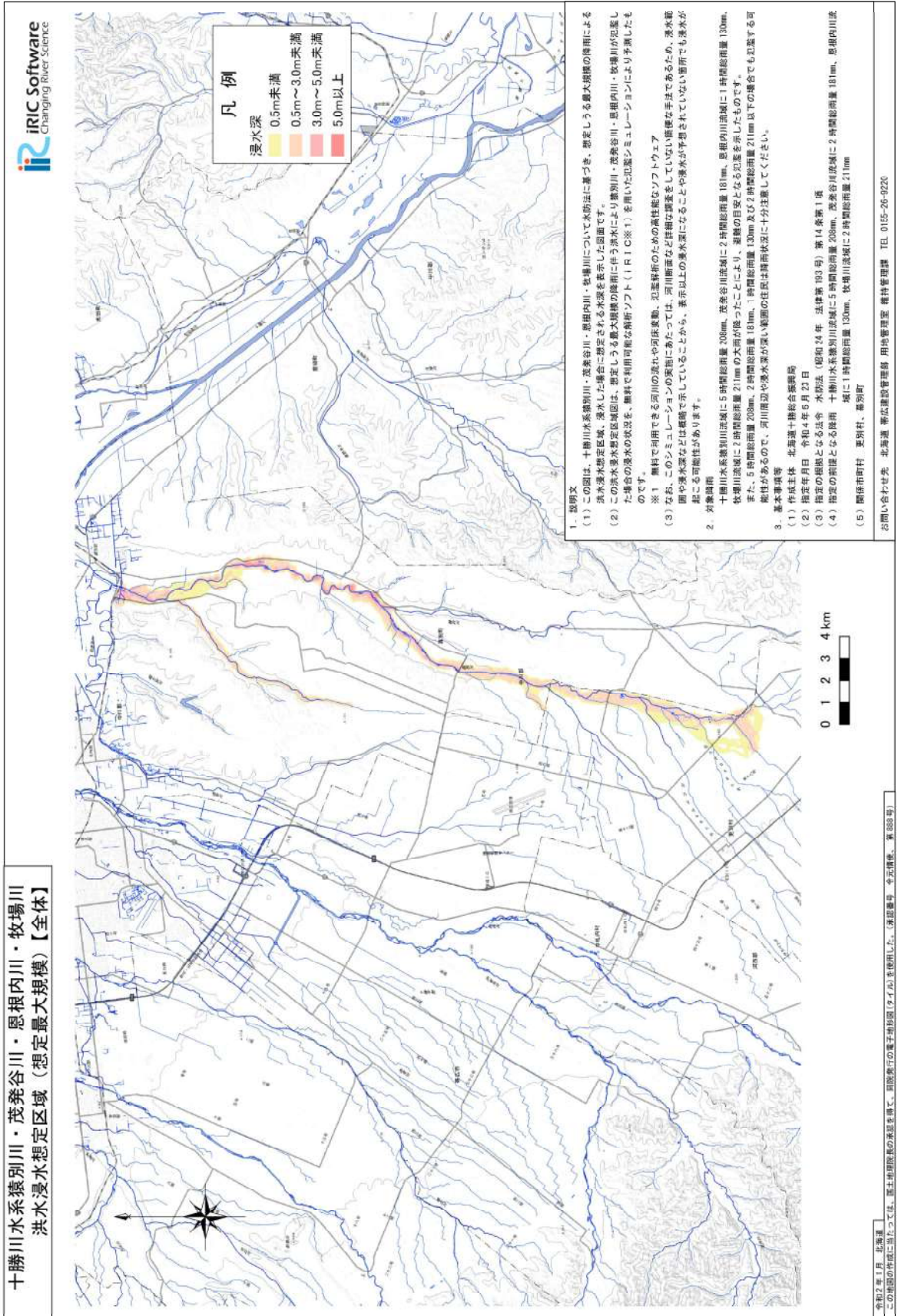
2. 対象河川
 十勝川水系新川流域に1時間降雨量130mm、明新川流域に1時間降雨量130mmの大雨が降ったことにより、灌漑の目安となる浸水を示したものです。
 また、1時間降雨量100mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い灌漑の仕組は浸水想定に十分注意してください。

3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月22日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法（昭和24年 法律第193号）第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系新川流域に1時間降雨量130mm、明新川流域に1時間降雨量130mm
 (5) 関係市町村 幕別町、豊頃町

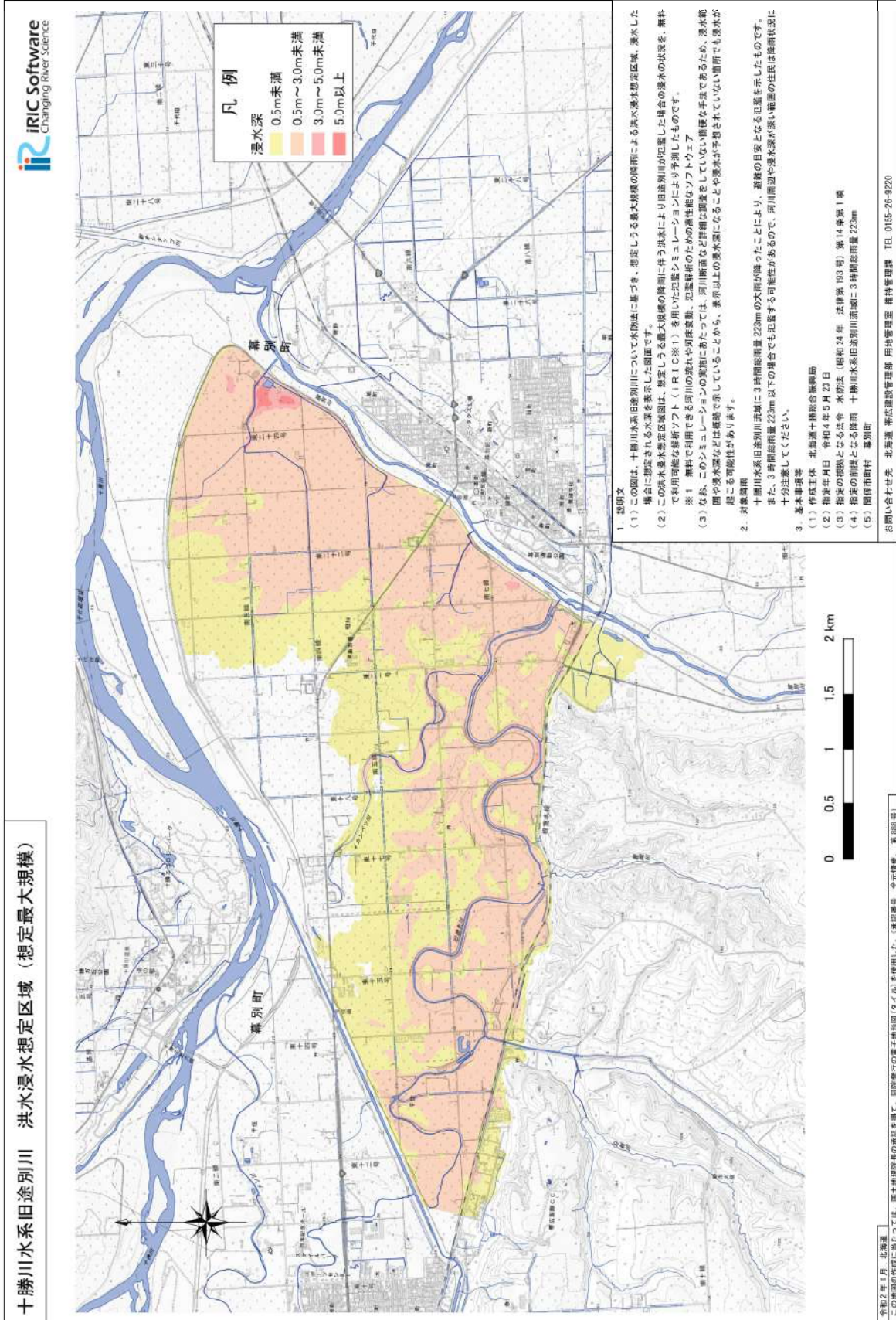
お問い合わせ先 北海道 帯広建設管理部 用地管理室 維持管理課 TEL 0155-26-9220

令和4年5月 作成済
この図面の作成にあたっては、国土利用院長の承認を得て、関係者の電子地図図（タイル）を使用した。（承認番号 令和88号）

十勝川水系猿別川・茂発谷川・恩根内川・牧場川 浸水想定区域図



十勝川水系旧途別川 浸水想定区域図



十勝川水系旧途別川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

IRIC Software
Changing River Science

凡例

- 浸水深
- 0.5m未満
 - 0.5m~3.0m未満
 - 3.0m~5.0m未満
 - 5.0m以上

1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系旧途別川について水防法に基づき、想定する最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定する最大規模の降雨に伴う洪水により旧途別川が氾濫した場合の浸水の状況を、無条件で利用可能な最新ソフト（IPRC※1）を用いた氾濫シミュレーションにより予測したものです。

※1 資料で利用される河川の氾濫や河床変動、氾濫経路のための高性な調査をしていない。簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概算で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予想されない箇所でも浸水が起る可能性があります。

2. 対象範囲

十勝川水系旧途別川流域に3時間総雨量223mmの大雨が降ったことにより、浸水の目安となる浸水を示したものです。また、3時間総雨量223mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水が深い範囲の住民は降雨に別注を十分注意してください。

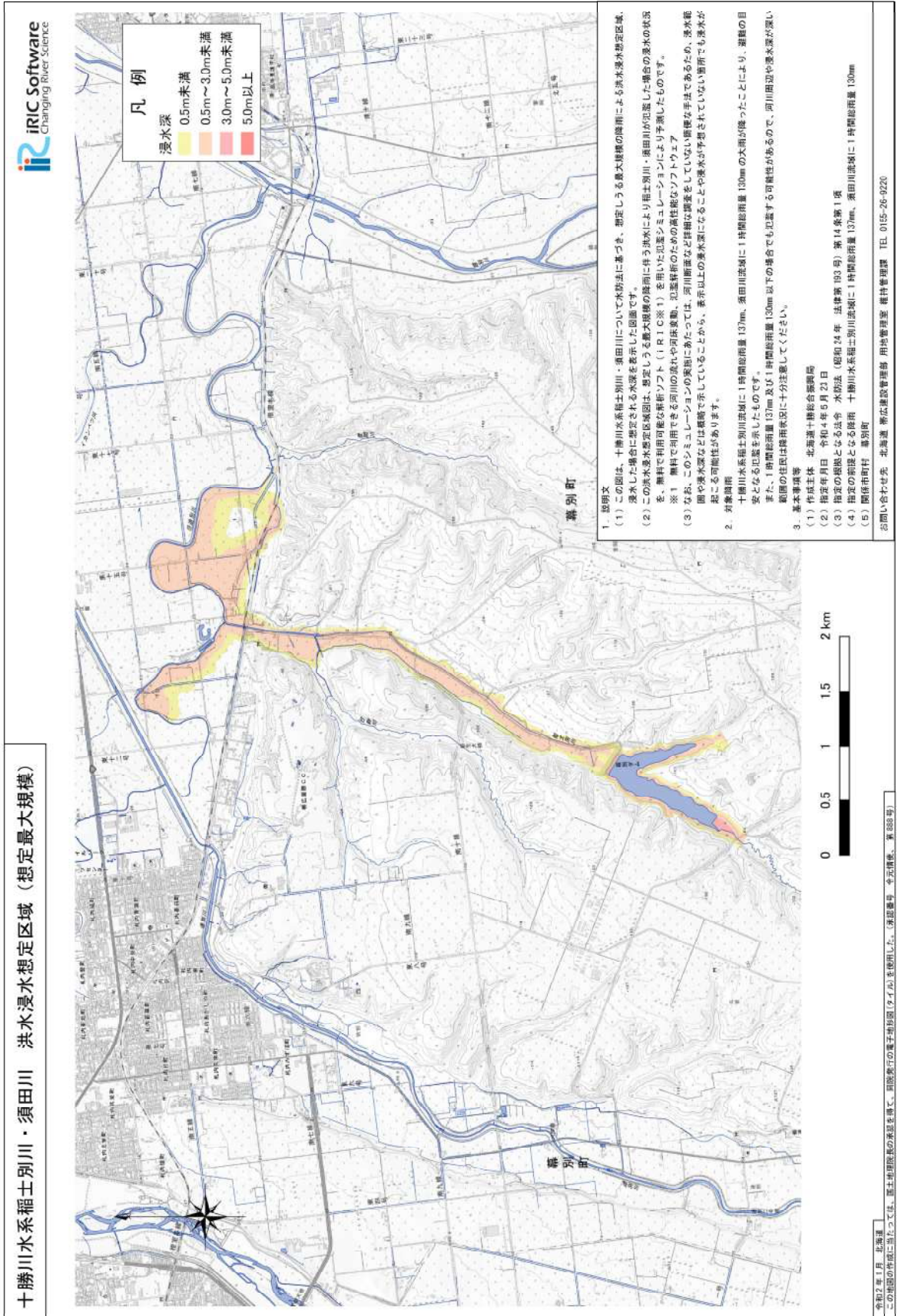
3. 基本事項等

- (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
- (2) 指定年月日 令和4年5月23日
- (3) 指定の根拠となる法令 水防法（昭和24年 法律第183号）第14条第1項
- (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系旧途別川流域に3時間総雨量223mm
- (5) 関係市町村 幕別町

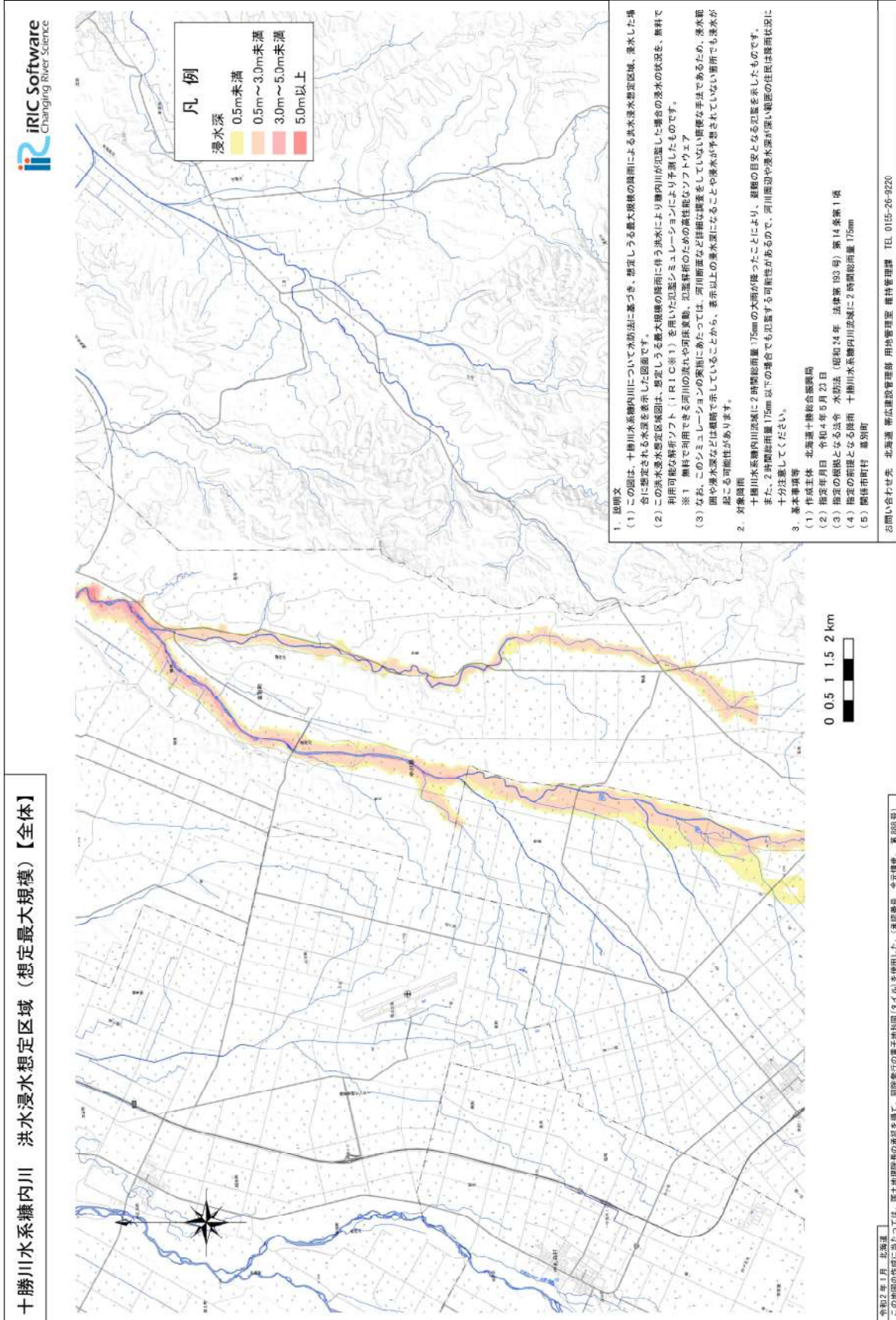
お問い合わせ先 北海道 幕広建設管理課 用地管理室 資料管理課 TEL 0155-26-8220

令和4年5月 作成済
この図面の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、関係者の電子地図（GDI）を利用した。（承認番号 令和3年）

十勝川水系稲士別川・須田川 浸水想定区域図



十勝川水系糠内川 浸水想定区域図



十勝川水系糠内川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) 【全体】

1. 説明文

(1) この図は、十勝川水系糠内川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により糠内川が氾濫した際の浸水の状況を、資料で利用可能な地形ソフト (iRIC※1) を用いた汎用シミュレーションにより予測したものです。

※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫経路のための高性能なソフトウェア

(3) なお、このシミュレーションの発端にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない簡便な手法であるため、洪水前線や洪水深などは概略で示していることから、表示以上の洪水深になることや洪水が予想されていない箇所でも洪水が起る可能性があります。

2. 対象箇所

十勝川水系糠内川流域に2時間総雨量75mmの大雨が降ったことにより、避難の目安となる水深を示したものです。また、2時間総雨量175mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は降雨状況に十分注意してください。

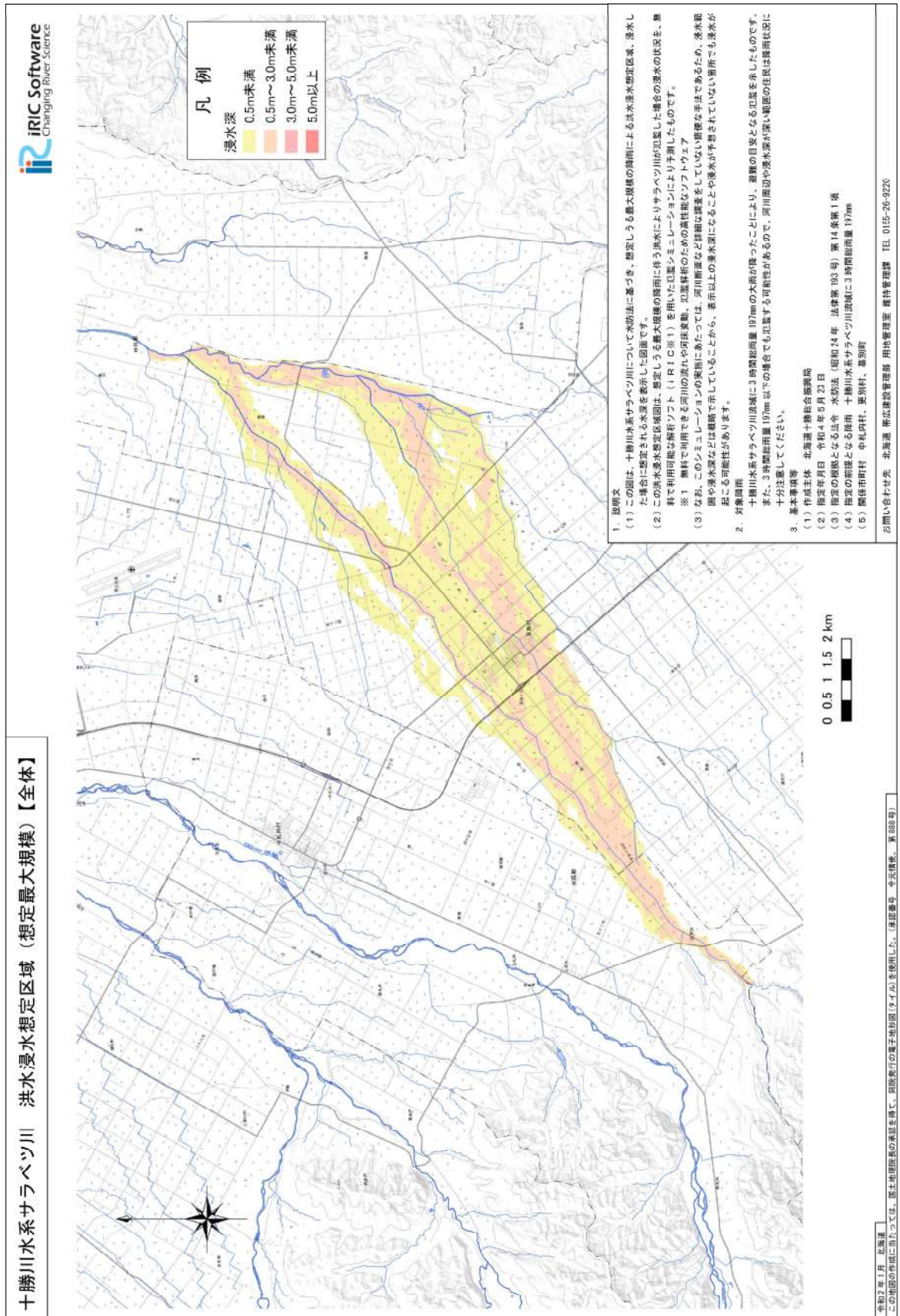
3. 基本事項等

(1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第193号) 第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系糠内川流域に2時間総雨量175mm
 (5) 関係市町村 幕別町

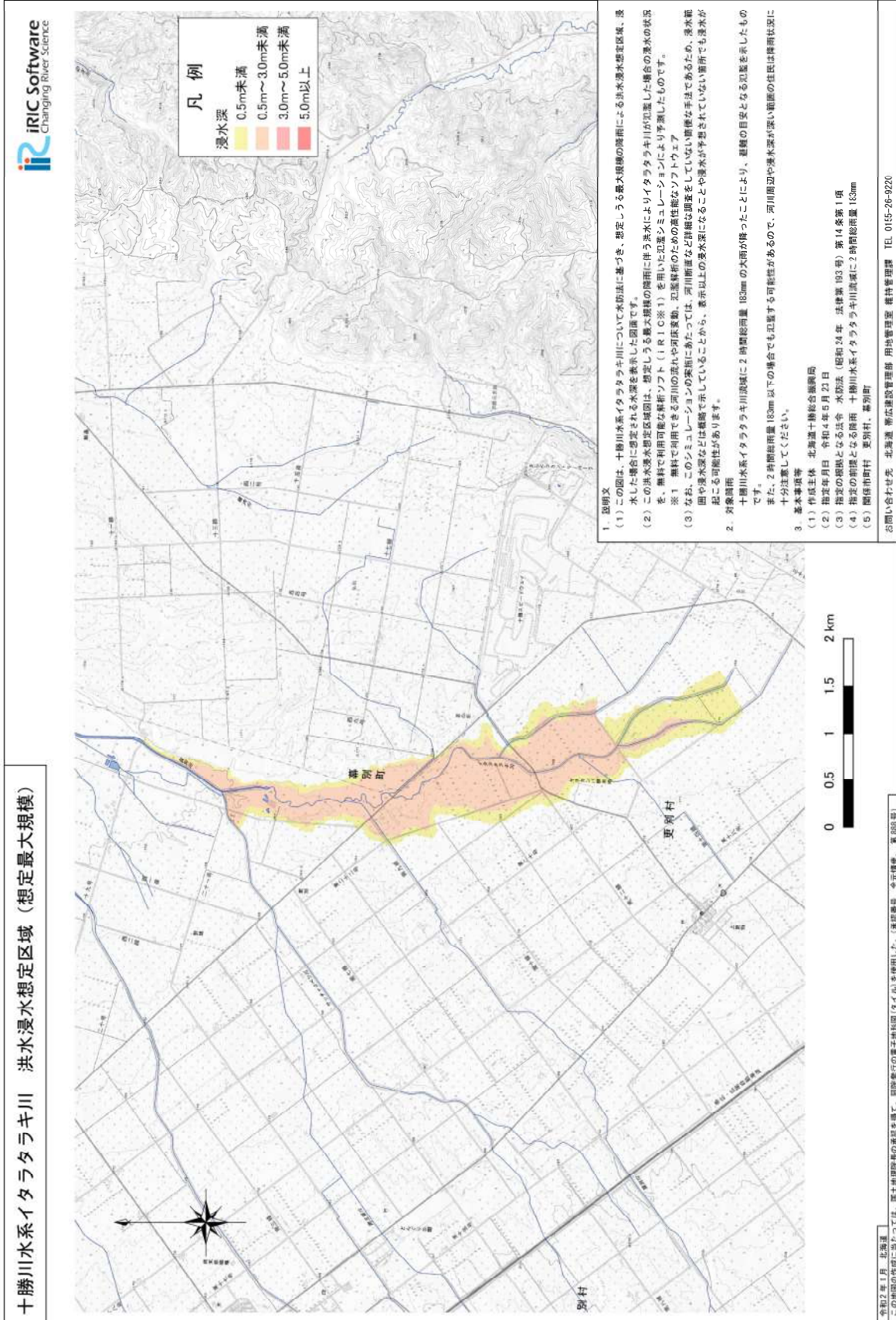
お問い合わせ先 北海道 幕別建設管理課 用地管理室 幕別管理課 TEL 0155-26-9220

令和4年5月 北海道
この図面の作成にあたっては、国土利用院長の承認を得て、国土地理院の電子地図(タイル)を使用した。(承認番号 令和3年度 第888号)

十勝川水系サラベツ川 浸水想定区域図



十勝川水系イタラタラキ川 浸水想定区域図



十勝川水系イタラタラキ川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

IRIC Software
Changing River Science

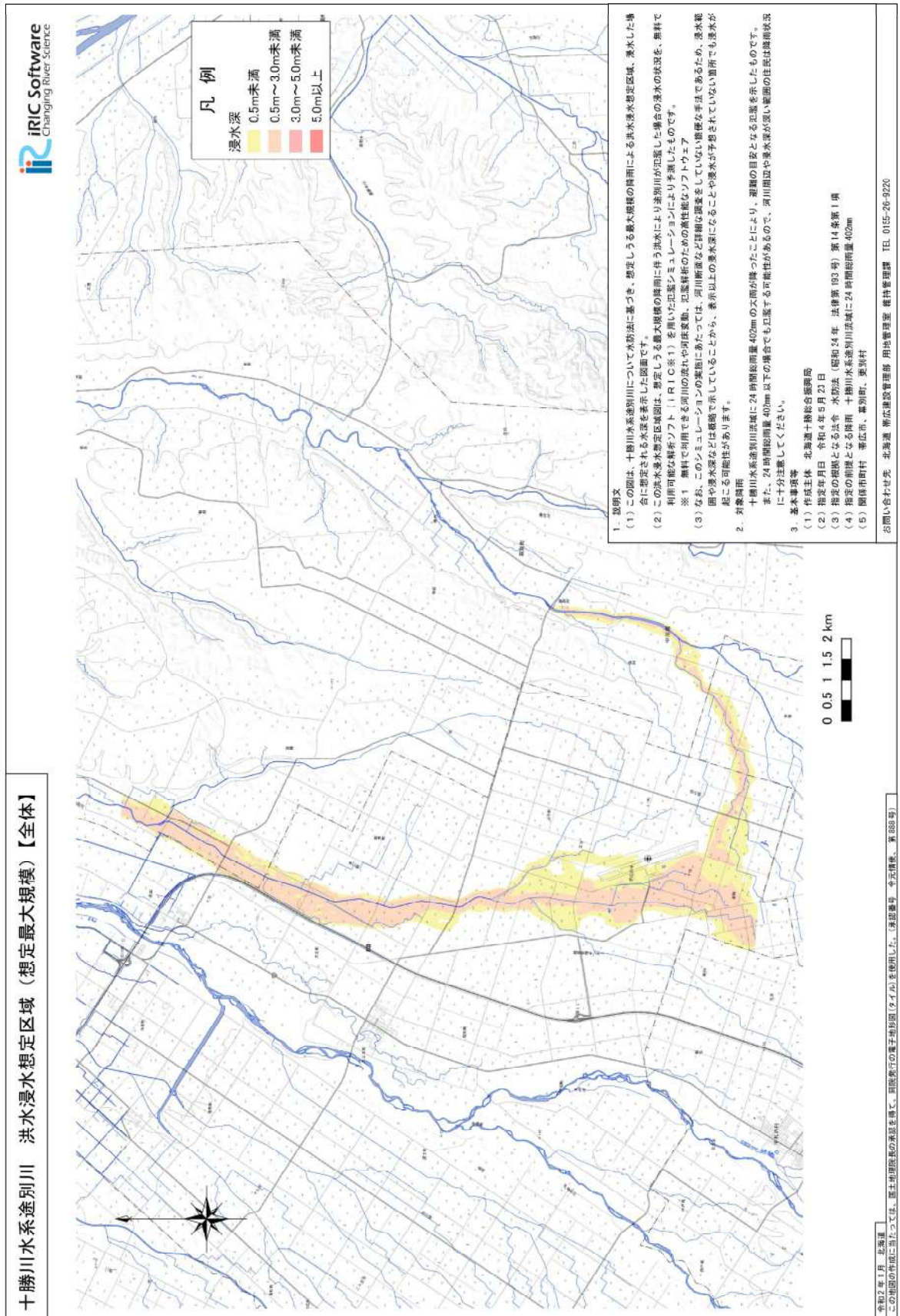
凡例
 浸水深
 0.5m未満
 0.5m～3.0m未満
 3.0m～5.0m未満
 5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、十勝川水系イタラタラキ川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水によりイタラタラキ川が氾濫した場合の浸水の状況を示し、無料で利用できる解析ソフト (IRIC※1) を用いた氾濫シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる解析ソフトは、河川の流況や河床変動、氾濫域の地形などの高精度なデータが必要です。
 (3) なお、このシミュレーションの前提にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や簡便な手法であるため、浸水範囲や浸水深などは概算で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予想されていない箇所でも浸水が起る可能性があります。
 2. 対象箇所
 十勝川水系イタラタラキ川流域に2時間総雨量180mmの大雨が降ったことにより、氾濫の目安となる浸水を示したものです。
 また、2時間総雨量180mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺に浸水深が深い箇所の住民は降雨発生に十分注意してください。
 3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月22日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第183号) 第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系イタラタラキ川流域に2時間総雨量180mm
 (5) 関係自治体 更別町、更別村、幕別町

お問い合わせ先 北海道 帯広建設管理事務所 用地管理課 兼 維持管理課 TEL 015-26-9220

令和4年5月 作成済
 この図面の作成にあたっては、国土利用院長の承認を得て、関係自治体の電子地図データ (GSI) を使用した。(地図番号 国土院標、第088号)

十勝川水系途別川 浸水想定区域図



十勝川水系途別川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) 【全体】

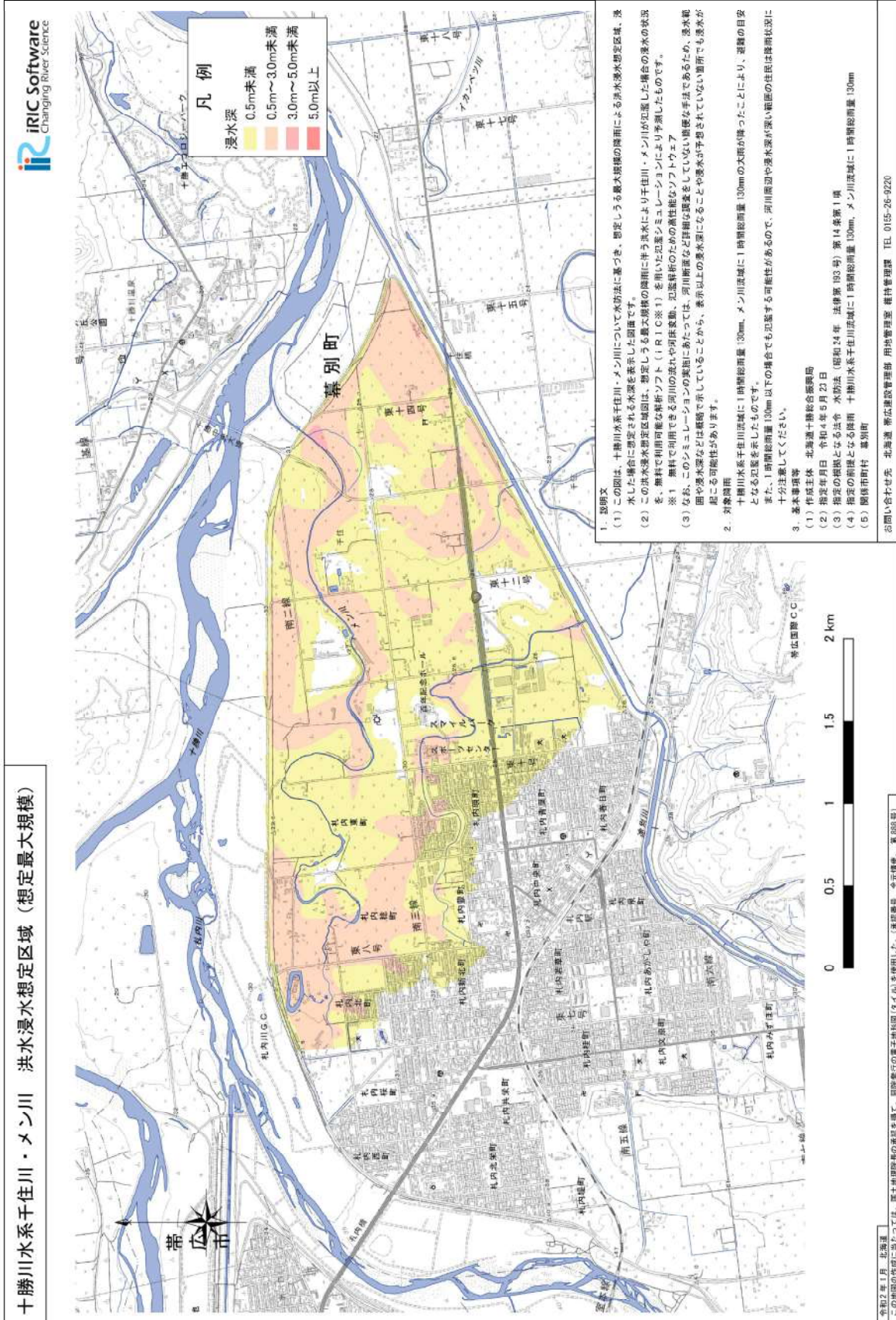


凡例
 浸水深
 0.5m未満
 0.5m～3.0m未満
 3.0m～5.0m未満
 5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、十勝川水系途別川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合には想定される水深を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により途別川が氾濫した場合の浸水の状況を、無料で利用可能なソフトウェア (iRIC※1) を用いたシミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫幹線のための直性能なソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や正確な方法であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表示以上の浸水深になることや浸水が予想されない箇所でも浸水が起る可能性があります。
 2. 対象箇所
 十勝川水系途別川流域に24時間総雨量400mmの大雨が降ったことにより、遊湖の目録となる浸水表示したものです。また、24時間総雨量400mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が強い範囲の住民は降湖状況に十分注意してください。
 3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法 (昭和24年 法律第83号) 第14条第1項
 (4) 指定の前提となる降雨 十勝川水系途別川流域に24時間総雨量400mm
 (5) 関係市町村 帯広市、幕別町、更別村

お問い合わせ先 北海道 帯広建設管理課 用地管理室 維持管理課 TEL. 0155-26-9220

十勝川水系千住川・メン川 浸水想定区域図



十勝川水系千住川・メン川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

IRIC Software
Changing River Science

凡例
浸水深
0.5m未満
0.5m～3.0m未満
3.0m～5.0m未満
5.0m以上

1. 説明文
 (1) この図は、十勝川水系千住川・メン川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合は浸水深度を表示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に準ずる洪水により千住川・メン川が氾濫した場合は浸水の状況等を、無料で利用可能な解析ソフト（IRIC※1）を用いた記号シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる河川の流況や河床変動、氾濫特性のための高性能なソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの精度に對しては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や手計であるため、浸水範囲や浸水深などは概略で示していることから、表の以上の浸水深になることや浸水が予想されていない箇所でも浸水がある可能性があります。

2. 対象河川
 十勝川水系千住川流域に1時間総雨量130mm、メン川流域に1時間総雨量130mmの大雨が降ったことにより、浸水の目安となる氾濫を示したものです。
 また、1時間総雨量100mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水深が深い範囲の住民は降雨状況に十分注意してください。

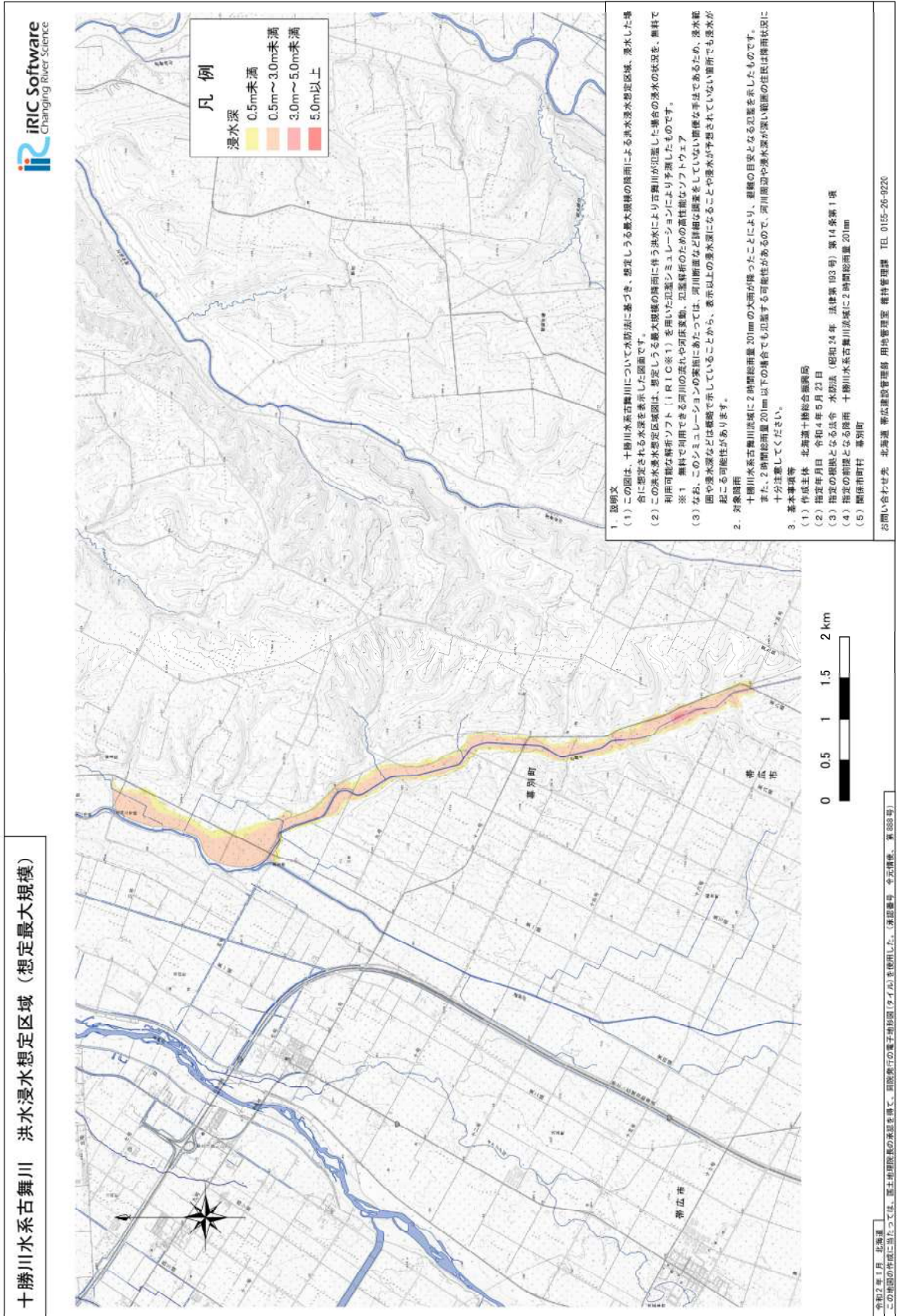
3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の根拠となる法令 水防法（昭和24年 法律第193号）第14条第1項
 (4) 指定の前掲となる降雨 十勝川水系千住川流域に1時間総雨量130mm、メン川流域に1時間総雨量130mm
 (5) 関係市町村 幕別町

お問い合わせ先 北海道 帯広建設管理事務所 建設管理課 TEL. 0155-26-9220

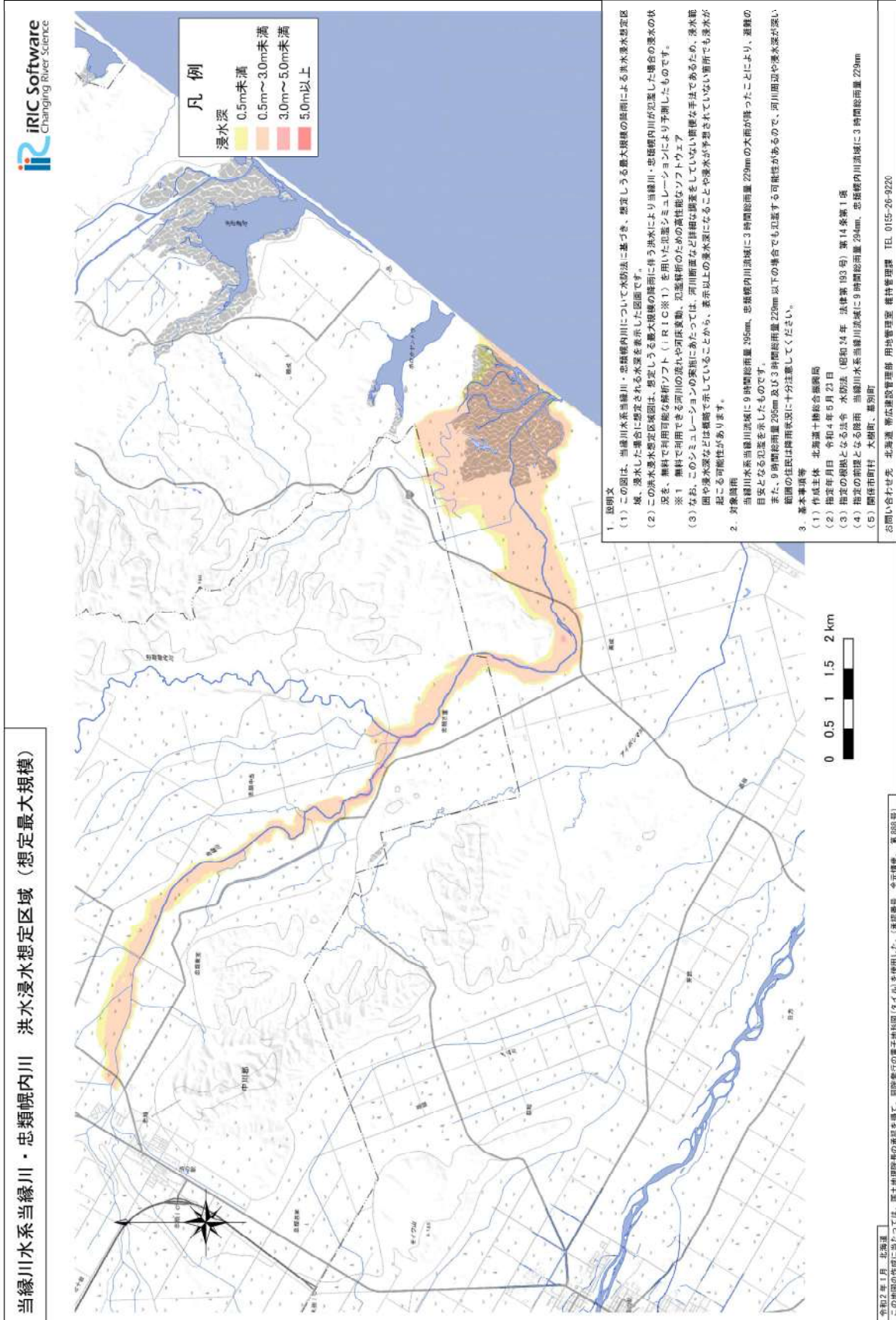


令和4年1月 作成
この図面の作成にあたっては、国土情報長の承諾を得て、関係発行の電子地図(タイル)を使用した。(海防番号 令508号)

十勝川水系古舞川 浸水想定区域図



当縁川水系当縁川・忠類幌内川 浸水想定区域図



当縁川水系当縁川・忠類幌内川 洪水浸水想定区域 (想定最大規模)

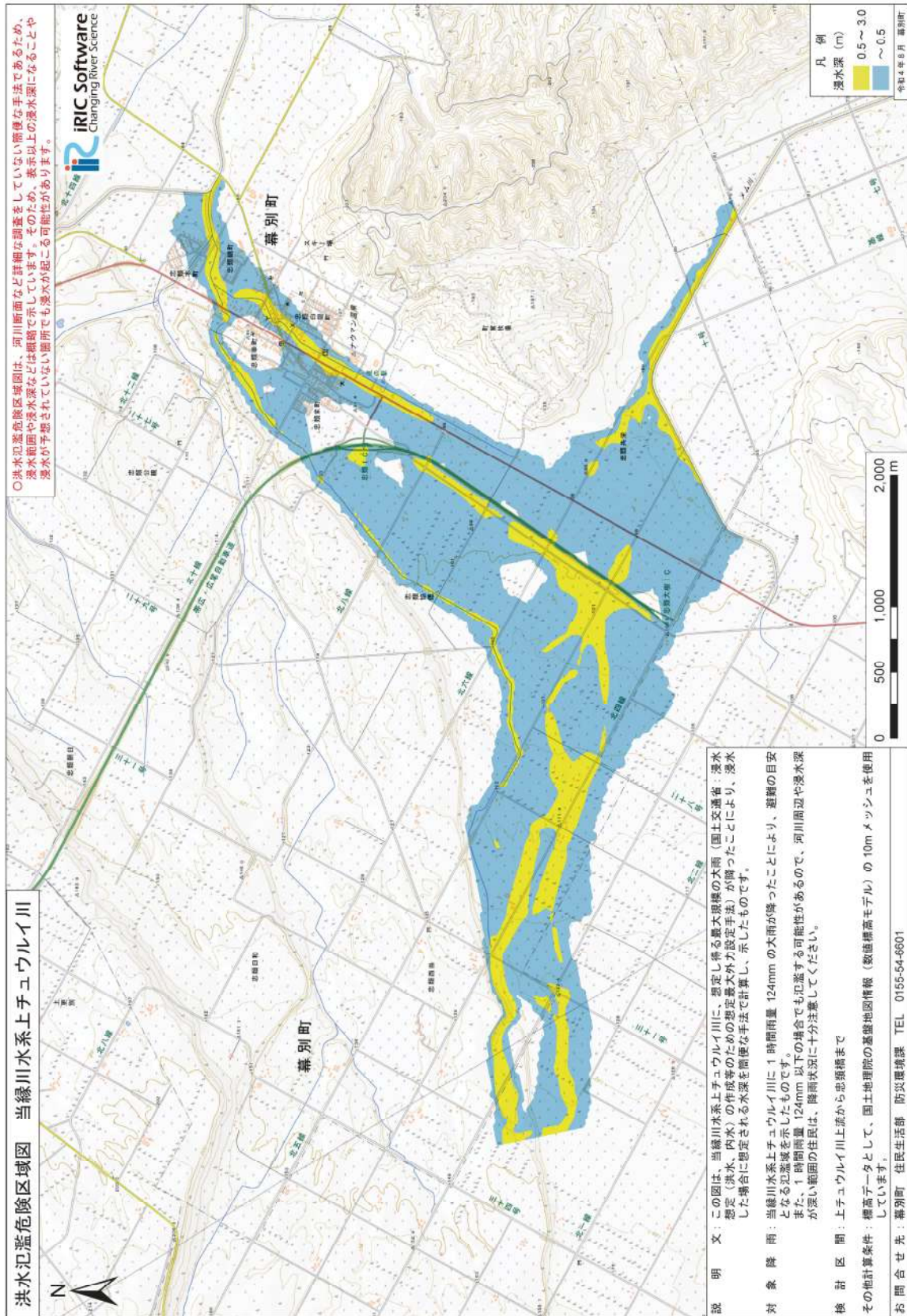
IRIC Software
Changing River Science

凡例
 浸水深
 0.5m未満
 0.5m～3.0m未満
 3.0m～5.0m未満
 5.0m以上

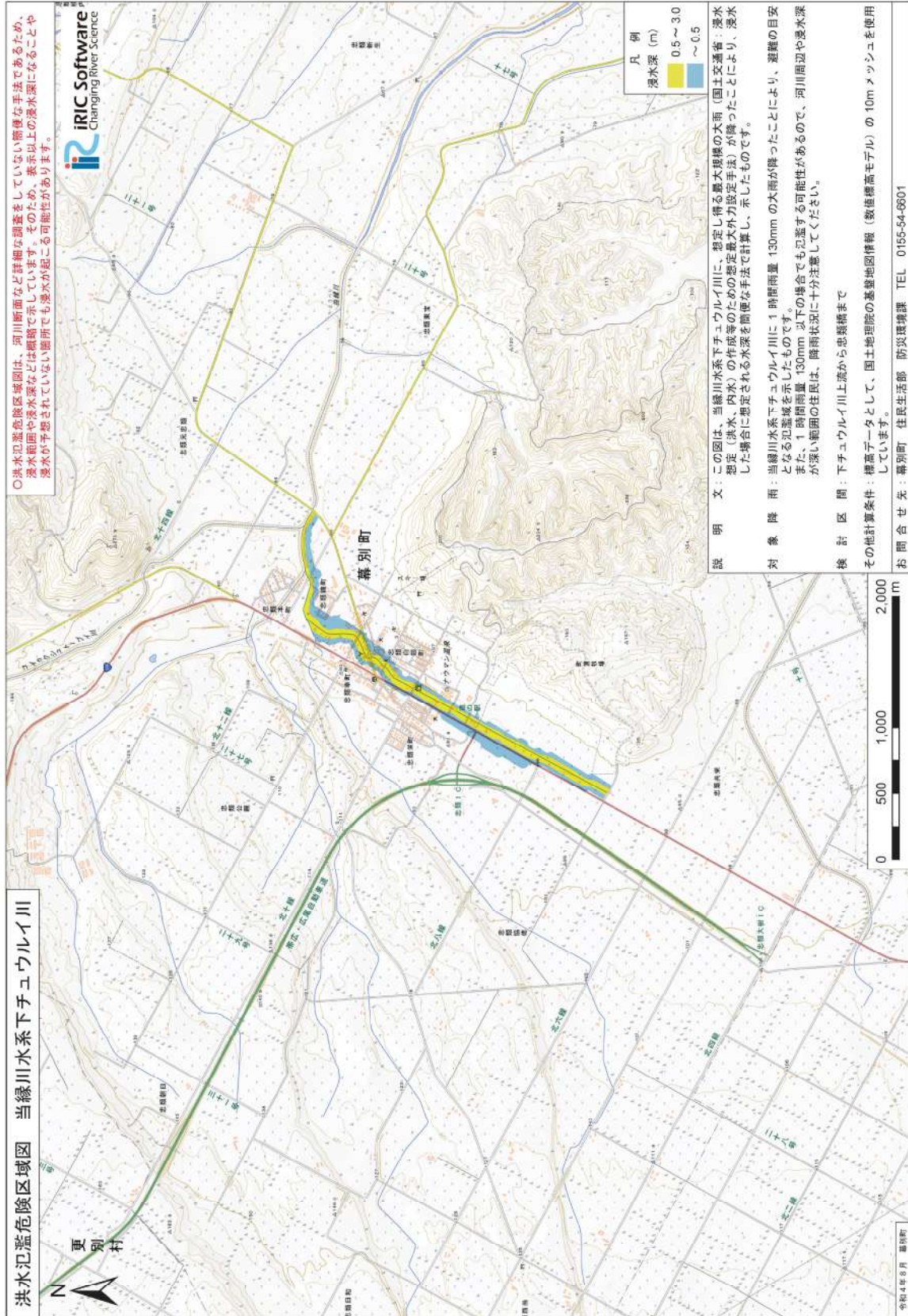
1. 説明文
 (1) この図は、当縁川水系当縁川・忠類幌内川について水防法に基づき、想定しうる最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合には想定される浸水を示した図面です。
 (2) この洪水浸水想定区域図は、想定しうる最大規模の降雨に伴う洪水により当縁川・忠類幌内川が氾濫した場合の浸水の状況、資料で利用可能な降雨ソフト (IRIC※1) を用いた汎用シミュレーションにより予測したものです。
 ※1 無料で利用できる河川の流れや河床変動、氾濫解析のための高性能なソフトウェア
 (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、河川断面など詳細な調査をしていない箇所や浸水が予測されない箇所でも浸水が起る可能性があります。
 2. 対象箇所
 当縁川水系当縁川流域に9時間総雨量95mm、忠類幌内川流域に3時間総雨量220mmの大雨が降ったことにより、避難の目安となる浸水を示したものです。
 ※注、9時間総雨量200mm及び3時間総雨量220mm以下の場合でも氾濫する可能性があるため、河川周辺や浸水想定区域の住民は降雨状況に十分注意してください。
 3. 基本事項等
 (1) 作成主体 北海道十勝総合振興局
 (2) 指定年月日 令和4年5月23日
 (3) 指定の規模となる法令 水防法 (昭和44年 法律第103号) 第14条第1項
 (4) 指定の範囲となる降雨 当縁川水系当縁川流域に9時間総雨量204mm、忠類幌内川流域に3時間総雨量220mm
 (5) 関係市町村 大樹町、基別町

令和4年1月 北海道
 この図面の作成に当たっては、国土建設局長の承認を得て、関係市町村の電子地図データ (複製番号 令和4年度 第808号)

当縁川水系上チュウレイ川 洪水氾濫危険区域図



当緑川水系下チュウルイ川 洪水氾濫危険区域図



当線川水系コイカクシュートプイ川 洪水氾濫危険区域図

